



先月の中旬頃から朝晩涼しくなり、秋を感じられるようになりましたね。9月1日に父母の会奉仕作業として、保護者の皆様にプール撤去、園庭整備をしていただきました。9月11日から運動会に向けての活動を始めました。運動会は、運動・体力面だけでなく、集団で行動するという面でも育む機会として捉えています。普段の保育では、得られにくい仲間意識、集団だからこそ達成できる充実感などを体験し、後半の保育につなげていきたいと考えています。また、今年のテーマにそった種目を体験することで子ども自らが育つ機会にもしたいと思っています。運動会へ向けての活動が始まってからのクラスの様子を異年齢保育(3・4・5歳児)のクラス日誌からお伝えします。

#### 【9/13みどり組】 <<運動会の練習>>

今日で運動会の練習は2回目であった。9時半からの練習のため、早めに片付けをして集まった。今日から「運動会の歌」の練習もするとのこと。歌う時には手を後ろにすることを伝えた。年中・年長児の子はほとんど覚えていた。練習が始まり、副園長先生が「運動会の歌」と言うと、素早く手を後ろにした子どもたち。していない子がいると、莉愛が「手は後ろだよ」と円の反対側から一生懸命教える姿が見られた。体操でも年少児は年上の子たちの動きを見ながら踊っていた。最初の円を作る時も並べていない子には「こっちおいで」と声を掛け、並ぼうとする姿が見られていた。クラスの中でも仲間意識が芽生えてきている。運動会参加の経験を通し、みどり組としてもクラスの仲間を応援し、励まし一緒に頑張ってもらいたい。

#### 【9/21あお組】 <<玉入れの様子…年中児>>

今日の玉入れの練習の時、年中児が一番遠い立ち位置から玉を投げる子がほとんどで、とても驚いた。いつも大人しい新まで挑戦していた。カゴに入った時の表情はなんともいえず可愛らしい。そして順番を待つ年長児から「早くして」という言葉が聞かれなかったことにも驚いた。他の組と大差がついていたが、それでも自分が決めた立ち位置から挑戦する姿がとても素敵でかつこう良かった。最後の順位発表の時、副園長先生から「3位はあお組だったけど、一番遠い場所から投げているお友達がいっぱいいてすごかったね」と言われると、本当に嬉しそうな子どもたちであった。

#### <<竹馬の練習の様子>>

竹馬のコツをつかめてきた子が多く、午後からの練習にも意欲的である。ゆずや麗奈、巨輝、伶も顔を真っ赤にして一生懸命である。一生懸命練習している子ばかりではなく、「歩けないから」と座り込んでしまう子もいる。Aもその一人である。今日は、Aに付きっきりで練習をした。目標の10歩まで歩けると嬉しそうであった。この笑顔を久々に見て私も嬉しかった。心絆も副園長先生にずっと教えてもらい、ようやくコツをつかむことができた。

紙面の関係でいろいろ組の様子をお伝えすることができませんでした。子どもたちにとっては、練習の時から運動会は始まっていることがクラス日誌から伺えます。すべての子が意欲的に取り組んでいるのではなく、子ども自らが意欲的に取り組めるように声を掛け、励ましている保育者の姿があります。今年は、異年齢保育を始めて最初の運動会です。新しいクラスになって半年経ちました。異年齢で過ごす一日一日の積み重ねが運動会という日につながっています。子どもたち一人一人の育ちにとって意義深い日になるように温かい声援をお願いします。園長 平野弘和